総合的な学習の時間のイメージ（たたき台）

平成２８年４月２５日
生活・総合的な学習の時間WG
資料３－２

各教科等

各教科等の特質に応じて育まれる見方や考え方を、総合的な学習の時間で総合的・統合的に活用
総合的な学習の時間において各教科等の見方や考え方を使うことで、多様な文脈で使えるようになるなど、各教科等の見方や考え方が成長し、
「深い学び」が実現

**※理数探究（仮称）、情報科の新たな共通必履修科目との関係を踏まえ、
探究する能力を育むための総仕上げとしての在り方を明確化すべきではないか。**

【高等学校】

◆学習指導要領で示す目標（イメージ）

総合的な時間の特質に応じて育まれる探究的な見方や考え方を使って**探究する**ことを通じて、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、多様な他者と協働（協同）して、よりよく課題を解決し自己の在り方生き方を考えるために必要な資質・能力を育成する。

○**課題を探究することを通じて、**課題（学習対象）に関する概念的知識を獲得したり、よりよい課題解決のために必要な知識や技能を身に付け、**探究の意義や価値を理解する**

○実社会や実生活の中から問いを見いだし、探究的な見方や考え方を用いて、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析してまとめ、表現することができるようにする

○実社会や実生活の中から積極的に問いを見出し、主体的・協同的（協働的）に問題の解決に取り組み、学習したことを自己の**在り方**生き方に生かし、**主体的**に**新たな価値の創造やよりよい社会の実現**に努め**さらに高次の課題に取り組もうとする**態度を育てる

◆各学校が設定する目標：上記を踏まえて、**各学校が目標を設定するとともに、その目標を踏まえた内容を定める**。

【中学校】

◆学習指導要領で示す目標（イメージ）

各教科等の特質に応じて育まれる見方や考え方を**総合的に活用しながら探究的に学習する**ことを通じて、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、多様な他者と協同（協働）して、よりよく課題を解決し自己の生き方を考えるために必要な資質・能力を育成する。

○**問題の解決や探究活動を通じて、**課題（学習対象）に関する概念的知識を獲得したり、よりよい課題解決のために必要な知識や技能を身に付け、**探究的な学習のよさを理解する**

○実社会や実生活の中から問いを見いだし、探究的な見方や考え方を用いて、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析してまとめ、表現することができるようにする

○実社会や実生活の中から積極的に問いを見出し、主体的・協同的（協働的）に問題の解決に取り組み、学習したことを自己の生き方に生かし、**積極的に社会に参画**し**次の課題に取り組もうとする**態度を育てる

◆各学校が設定する目標：上記を踏まえて、**各学校が目標を設定するとともに、その目標を踏まえた内容を定める**。

【小学校】

◆学習指導要領で示す目標（イメージ）

各教科等の特質に応じて育まれる見方や考え方を**総合的に活用しながら探究的に学習する**ことを通じて、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、多様な他者と協同（協働）して、よりよく課題を解決し自己の生き方を考えるために必要な資質・能力を育成する。

○**問題の解決や探究活動を通じて、**課題（学習対象）に関する概念的知識を獲得したり、よりよい課題解決のために必要な知識や技能を身に付け、**探究的な学習のよさを理解する**

○実社会や実生活の中から問いを見いだし、探究的な見方や考え方を用いて、自分で課題を立て、情報を集め、整理分析してまとめ、表現することができるようにする

○実社会や実生活の中から積極的に問いを見出し、主体的・協同的（協働的）に問題の解決に取り組み、学習したことを自己の生き方に生かし、**進んで地域・社会の活動に参加**し**次の課題に取り組もうとする**態度を育てる

◆各学校が設定する目標：上記を踏まえて、**各学校が目標を設定するとともに、その目標を踏まえた内容を定める**。